

# ホッピーだより

平成18年 12月 1日 (2006/ 12/ 1)

No. 265

むかわ町立穂別博物館

054-0211

北海道勇払郡むかわ町穂別80-6

0145-45-3141 (Tel & Fax)



ホッピー (ホベツのクビナガリュウ)

ホッピーのひみつ6

## 「ホッピーの敵は？」

クビナガリュウ「ホッピー」は、どのような生き物におそわれたのでしょうか？

クビナガリュウは陸に上ることができないので、卵ではなく、子どもをうみました(くわしくは9月号No.262)。海の中でうまれた子どもはすぐに泳いだはずですが、あまり上手ではなかったに違いありません。小さいころは親がそばで世話をしていたのではないかとも考えられています。それでも子どものうちは、他の生き物におそわれやすかったことでしょう。

今の海では、シャチやアザラシ、サメなどが、他の生き物をおそって食べます。白亜紀の海で、肉食の動物と言え...そう、モササウルス類です。化石になったティロサウルスのおなかから、クビナガリュウ類の骨が見つっています。他にも、大きな肉食の魚や、巨大なサメなどが、クビナガリュウをおそったようです。

(学芸員 さくらい)

モササウルスのモサゴン →  
「クビナガリュウ物語」(展示室で上映中)より



穂別博物館 2006年秋の特別展

## 「むかわの自然 -山と干潟の生き物たち-」

12月17日(日)まで (博物館特別展示室)



むかわの生き物

- ・山の草花
- ・干潟の草花
- ・山の樹木
- ・干潟の鳥
- ・山の動物
- ・はく製で見る むかわの生き物
- ・骨で見る むかわの生き物



山の樹木

.....クイズもあるよ (景品はホッピーシール)

森に囲まれた穂別地区と、海に開けた鵠川地区。穂別の山の生き物たちや、鵠川の干潟の生き物たちを写真やはく製で紹介します。

見学者の感想から

「たぬきとキツネがかわかった」  
「おもしろい動物がたくさんありました」  
「はじめてきました。ほねがびっくりしました。」  
「しぜんをたいせつにしたいなとおもいました」

展示協力：ネイチャー研究会 inむかわ

## 博物館行事の紹介

行事の申込み・問い合わせは、穂別博物館へ

### ミニジオラマづくり

1月7日(日)・8日(月) 午前10時～12時

クビナガリュウやアンモナイトの型紙に色をぬって切りぬいて、自分だけのジオラマ(昔の海のような)をつくろう。 定員各20人

冬休みの自由研究に!

# 「来年もクリーニングを体験したい！」

## 今年度の「化石クリーニング体験」終了



今年度最後となる第6回化石クリーニング体験を、11月11日に実施しました。参加者が6名と、最後にしては寂しい感じでしたが、石からアンモナイトを取り出そうとみんな一生懸命でした。

札幌から博物館を見学に来て、クリーニング体験があることを知り、急遽参加した親子は「本物のアンモナイトのクリーニングができて、ラッキーだった。来年も参加したい」と感想を述べてくれました。

今年度は、昨年度を37名上回る「89名」がクリーニング体験に参加（この他に、鶴川高校の65名が体験しています）、好評でした。

89名のうち、町外からの参加者は札幌21名、苫小牧16名の二つの市が他市町村に比べて圧倒的に多く、町内では穂別地区が21名でしたが、合併に伴い鶴川地区が15名（高校の65名は別）と増えてきました。参加者の多くが「また、参加したい」という言葉を残してくれており、来年度は、さらに増加することが期待できそうです。

## 果実と種子の話 1 「食べられる果実」

私たちの野山の散策を楽しいものにしてくれた花の季節が終わりましたので、今度はその花が作った果実や種子の話を楽しみましょう。今回はその1回目で、目立つ果実の話を楽しみましょう。

カラーでないのが残念ですが、ここにあげたコウライテンナンショウやハマナスの果実は、いずれも赤色をしています。こうした目立つ果実の多くは、動物や鳥の目につきやすく、食べられるのですが、その中の種子は



ハマナス



コウライテンナンショウ (マムシグサ)

消化されず糞と一緒に体外出されそこで発芽します。

ただし、コウライテンナンショウのように、赤くておいしそうに見えても、人にとっては有毒なものもあるので、よくわからない果実は安易に食べない方がいいでしょう。

また、カタクリやスミレの仲間などは種子の外側にアリの好きな甘い物質（エライオソーム）がついていて、これを目当てにやって来たアリが巣まで運んで食べ、いらぬ種子は巣の外に捨てるようです。

植物は、こうして子孫を残し、その生育範囲を広げていくのです。



カタクリ

### むかわの化石や生き物



### エゾリス

えぞ（蝦夷）は北海道の古い呼び名です。名前の通り北海道のリスで、本州にはいません。中国大陸のキタリスに近い仲間です。冬はまるまるしていますが、夏毛はかなりスマートに見えます。

（ほべつ道民の森）

### 2006年12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

### 12月のこよみ

12月の休み：  
4、11、18、25（月曜日）  
31（年末年始の休館日）

12/31～1/5は  
年末年始の休館日です

■：休館日

深い山々と豊かな森、大きな川、そして太平洋。むかわ町は、地形の変化にも富み、たくさんの生き物が見られる町です。身近な場所でのどのような草花や木、鳥や動物、虫などが見られるのか調べてみるのもおもしろいですよ。（さ）